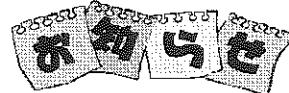


# フェルマータ 32号

西大和学園補習校（アーバイン）  
2016年1月30日  
小学部第5学年 学年通信  
主任 鈴木 麻衣子  
発行者 三國 隼平



今週の学習内容	国語1	想像力のスイッチを入れよう 1/2
	算数	角柱と円柱 2/2、五年生のまとめ
	社会	環境を守るわたしたち 1/2
	国語2	五年生の復習
来週の学習内容	国語1	想像力のスイッチを入れよう 2/2
	算数	五年生のまとめ
	社会	環境を守るわたしたち 2/2
	国語2	五年生の復習
今週の宿題	国語1	音読1枚、プリント1枚 ドリルの王様P 67～68 ※丸付けをして提出です。
	算数	算数ドリル43～44 ※丸付けをして提出です。
	社会	ドリルの王様P 85～86 ※丸付けをして提出です。
	国語2	漢字テスト勉強



- ・2月13日に、後期まとめテストを実施します。欠席や早退遅刻のために、別時間に学校でうけることはできません。ご了承ください。

来週の持ち物：なし

## ＜前期まとめテスト出題範囲＞

国語1: 「想像力のスイッチを入れよう」まで

国語2: 今週配布したプリント

算 数: 小数、分数のかけ算、わり算、足し算、引き算、割合の変換

円の長さを求める、多角形の角度、四角形の面積、割合の文章題

社 会: 「環境を守るわたしたち」まで

裏面もあります。

## テストの手引き

### 国語1

これまで学習した、物語文や説明文をしっかりと理解しましょう。ドリルの王様の宿題に出ていているような読解問題が出ます。特に、『大造じいさんとガン』『想像力のスイッチを入れよう』はよく勉強しておきましょう。

### 国語2

今週配布した練習用漢字プリントを使って勉強しましょう。とめ、はね、はらいに注意して取り組みましょう。

### 算 数

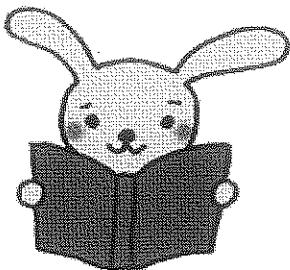
割合を考えるときに、全体を100という大きさだとしたら、比べたいものはどれくらいなのか、100より大きいのか小さいのか、イメージできると分かりやすいです。文章題の数字だけ見てなんとなく解くことは、無意味なのでやめましょう。

### 社会

これまで学習した内容を復習しましょう。ドリルの王様、教科書、資料集をノートを見ながら確認しましょう。

1月 30日(土)

## 名前



## 5年 音読力一 ド

☆指定音読

◎よくできた, ○できた, △もう少し

	声の大きさ、速さに 気をつけて読めたか	難しい言葉や漢字の 意味がわかったか	文章全体の内容を つかめたか
国語教科書 P178～183 【想像力のスイッチを入れよう】			

☆自由音読

◎よくできた, ○できた, △もう少し

想像力のスイッチを入れよう 名前　

- ① 科書178ページから179ページの中で、筆者が一番言いたかったことは何ですか？

- ② サッカーの人気チームで監督が辞任することとなり、〇〇さんが新しい監督になるのではないかと注目が集まっている。

『〇〇さんは、報道陣をやけるためか、うつ口から出るように出でていました。』

『〇〇さんは、来月から予定していた外国での仕事を、最近、キャンセルした。』

これらの記事を読んであなたは、このチームの新しい監督についてどう思いましたか？

- ③ 筆者のいう『想像力のスイッチ』とは、具体的になんですか？

# 西大日本園舞姫校舎

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。  
○⑪から⑯はひらがなを漢字にしましょう。  
今までに習った漢字も書きます。

①				特許をとる。
②				銅メタル。
③				修学旅行。
④				体力の回復。
⑤				絶対に勝つ。
⑥				現在と未来。
⑦				銀行の支店。
⑧				兄の性格。
⑨				木の幹を切る。
⑩				梅の木の枝。

## 一月三十日テスト

⑪	うひがうかくへん。
⑫	むかしのうはん。
⑬	うにうにうす。
⑭	ほんをあずける。
⑮	ほうえきがこいや。
⑯	かりのやど。
⑰	ロケット打ち。
⑱	おんていがあう。
⑲	ほじくさん。
⑳	ひとりじめ。

西大口常圖集校五年 漢字木上

○○○①から⑪は漢字の読みを書きましょう。  
○⑪から⑫はひらがなを漢字にしましょう。  
今までに習った漢字古書きります。

①	豊かな自然。
②	案を述べる。
③	氷の性質。
④	選考の基準。
⑤	冬に備える。
⑥	風の勢い。
⑦	職人のわざ。
⑧	席を設ける。
⑨	家の構造。
⑩	新築の家。

二月六日丁巳上

⑪	かんどうもたしがれる。
⑫	かだいせんせい。
⑬	ゆめをがたる。
⑭	どうらくひかる。
⑮	でんわのがう。
⑯	すこひらかなる。
⑰	じゅうかじ。
⑱	てへん。
⑲	ひいひい。
⑳	みちがひだ。

西大口卦圖舞韻五卦 漢代木上

○○①から⑪は漢字の読みを書きましょう。  
今までに習った漢字も書きましょう。

①	ゆたか	ぜん	豊かな自然。
②	あん	の	案を述べる。
③	こおり	せいしつ	氷の性質。
④	せんこう	きじゅん	選考の基準。
⑤	ふゆ	そな	冬に備える。
⑥	かぜ	いきお	風の勢い。
⑦	しょくにん		職人のわざ。
⑧	せき	もう	席を設ける。
⑨	いえ	こうぞう	家の構造。
⑩	しんちく	いえ	新築の家。

## 二月六日テスト

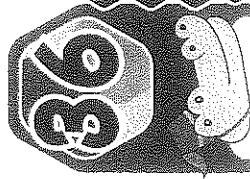
⑪	なんどもたしかめる。	何度も確かめる。
⑫	かたいきんぞく。	かたい金属。
⑬	ゆめをかたる。	夢を語る。
⑭	どうろひょうしき。	道路標識。
⑮	でんわのほうとう。	電話の応答。
⑯	さらりようする。	再利用する。
⑰	こうしうかい。	講習会。
⑱	そうざうどくでん。	総合得点。
⑲	こうぎょうせいひん。	工業製品。
⑳	みちがご。	道が混む。

— 漢書大體皆用此法。——張良輔說：漢書之說，因之而傳者，非一也。

卷之三

- |   |    |          |
|---|----|----------|
| ① | ひ  | 常食。      |
| ② | えだ | 分かれ。     |
| ③ | し  | をまく。     |
| ④ | だ  | 。大。      |
| ⑤ | おん | を返す。     |
| ⑥ | 年  | が状。      |
| ⑦ | しつ | 問する。     |
| ⑧ | だん | 体戦。      |
| ⑨ | さん | 素。       |
| ⑩ | ふう | 一。       |
| ⑪ | めの | 麦の入。     |
| ⑫ | しょ | 二品。      |
| ⑬ | は  | 画。       |
| ⑭ | せう | ぞう。      |
| ⑮ | けん | 国のか。     |
| ⑯ | かい | 高い評。     |
| ⑰ | せい | 治。       |
| ⑱ | せう | し。       |
| ⑲ | せう | 制。       |
| ⑳ | げん | 度。       |
| ㉑ | き  | 風。       |
| ㉒ | う  | 雨。       |
| ㉓ | き  | 集する。     |
| ㉔ | せ  | い神。      |
| ㉕ | じゅ | 記。       |
| ㉖ | じゅ | 題。       |
| ㉗ | じゅ | 夏期。      |
| ㉘ | じゅ | 習。       |
| ㉙ | じゅ | 量する。     |
| ㉚ | じゅ | 計話。      |
| ㉛ | じゅ | 常。       |
| ㉜ | じゅ | 先。       |
| ㉝ | じゅ | 点。       |
| ㉞ | じゅ | 織物。      |
| ㉟ | じゅ | 感。       |
| ㉟ | じゅ | 運動。      |
| ㉟ | じゅ | 天体観。     |
| ㉟ | じゅ | 血。       |
| ㉟ | じゅ | の家。      |
| ㉟ | じゅ | 夫。       |
| ㉟ | じゅ | の。       |
| ㉟ | じゅ | 約。       |
| ㉟ | じゅ | 界線。      |
| ㉟ | じゅ | 平和。      |
| ㉟ | じゅ | 約。       |
| ㉟ | じゅ | 道にまとう。   |
| ㉟ | じゅ | 客をまねく。   |
| ㉟ | じゅ | 通りすがる。   |
| ㉟ | じゅ | 色をくらべる。  |
| ㉟ | じゅ | 紙をやぶる。   |
| ㉟ | じゅ | 発想がまわる。  |
| ㉟ | じゅ | 気をゆるす。   |
| ㉟ | じゅ | 紙をやぶる。   |
| ㉟ | じゅ | 司会をまかせる。 |
| ㉟ | じゅ | 主役をつとめる。 |

刀口合



# 新宿トボク

大明會典卷之四

標題之和諧 (2)

四

第 10 页

卷之三

100点

 緑の漢字の読み仮名を書き並べよう。

25題(10-)



□ ひくひの漢字を書きなさい。

30題(172)

- |   |                            |                            |
|---|----------------------------|----------------------------|
| ① | 愉<br>き<br>い                | か<br>い                     |
| ② | 危<br>き<br>き                | け<br>ん                     |
| ③ | ど<br>う<br>う                | ひ<br>う                     |
| ④ | か<br>べ<br>ん                | か<br>べ<br>ん                |
| ⑤ | ぎ<br>じ<br>つ                | ぎ<br>じ<br>つ                |
| ⑥ | ぶ<br>ん<br>ぶ                | ぶ<br>ん<br>ぶ                |
| ⑦ | ひ<br>ば<br>い<br>ひ<br>ん      | ひ<br>ば<br>い<br>ひ<br>ん      |
| ⑧ | 知<br>識<br>に<br>く           | し<br>じ<br>く                |
| ⑨ | こ<br>じ<br>ん                | こ<br>じ<br>ん                |
| ⑩ | は<br>ん<br>に<br>ん           | は<br>ん<br>に<br>ん           |
| ⑪ | き<br>ん<br>せ<br>ん           | き<br>ん<br>せ<br>ん           |
| ⑫ | し<br>う<br>め<br>い           | し<br>う<br>め<br>い           |
| ⑬ | せ<br>い<br>ぎ                | せ<br>い<br>ぎ                |
| ⑭ | せ<br>い<br>ふ                | せ<br>い<br>ふ                |
| ⑮ | さ<br>い<br>け<br>つ           | さ<br>い<br>け<br>つ           |
| ⑯ | じ<br>ゆ<br>う<br>じ<br>ゆ<br>う | じ<br>ゆ<br>う<br>じ<br>ゆ<br>う |

③ 次の音組で、一線の読み方が一つだけちがつものを選んで、○を付けましょう。

- |                          |                          |                                 |                             |
|--------------------------|--------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| ① ア(イ)(ウ)(エ) 空間 時間<br>間接 | ② ア(イ)(ウ)(エ) 原色 配色<br>色調 | ③ ア(イ)(ウ)(エ) 不思議 不器用<br>不安定 不親切 | ④ ア(イ)(ウ)(エ) 合作 合格<br>集合 合意 |
|--------------------------|--------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
- 12点(一つ3)

④ 次の特別な読み方をする言葉に読み仮名を付けましょう。

10点(一つ1)

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| ① 今 日 は、七夕 祭りだ。  | ② 兄 きんは、果物 の皮を、上手 にく。  |
| ③ 昨 日 は、河原 で遊んだ。 | ④ 明日 は、二月 一日、二人 の記念日だ。 |

正しい読み方をさるべく!  
近代化(きんだいか)

⑤ 次の一線の熟語が、文の中で正しく使われていれば○を、まちがつていれば同じ読み方をする正しい熟語を書きましょう。

8点(一つ2)

- |                              |     |
|------------------------------|-----|
| ① 自分の住んでいる町にあまり感心 のない住民が多い。  | ( ) |
| ② 姉は機械 体そ うの選手として活やくしている。    | ( ) |
| ③ いや とい うときのために、生命 保険に入っている。 | ( ) |
| ④ 小学生を対照 にした本をすすめる。          | ( ) |

⑥ 意味を考えて、次の一線の熟語と同じ読み方をする熟語を□に書けましょう。

15点(一つ3)

- |                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ① 自動車工場の見学 に行つたのは、五年生の□□□八十名だ。  | ( ) |
| ② 意外 にも、参加者はわたし□□□はゼロだつた。       | ( ) |
| ③ 最近は、生花 よりも造花 を好む人が□□□しているそつだ。 | ( ) |
| ④ 電気 に関する発明 をしたエジソンの□□□を読んだ。    | ( ) |
| ⑤ 五年生の選手 のシートで□□□点をとつた。         | ( ) |

答元 101ページ